

20TH ANNIVERSARY

SHIMANE
ART
MUSEUM

2019年3月6日
鳥根県立美術館は
開館20周年を迎えます。

2019.4 → 2020.3

企画展スケジュール



堀江友聲《百花群鳥図》1856(安政3)年 手銭記念館蔵

2019年4月24日(水) - 6月3日(月)

開館
20周年
記念展

堀江友聲

—京に挑んだ出雲の絵師—

鳥根を代表する近世画家・堀江友聲(1802-1873)の35年ぶりとなる大回顧展です。友聲が、諸国遊歴を経て京都の名門海北家の養子となった青年期から、丹後国宮津で勇躍した壮年期、そして出雲国広瀬藩の御用絵師となった晩年期までの各期の代表作、新出の優品を一堂に展示。自筆の記録や下絵など資料類も併せて紹介し、画家友聲の実像に迫ります。

11月16日(土) - 11月24日(日)



第52回 鳥根県総合美術展(県展)

県民文化祭の美術展における入賞・入選作品等を展示します。

12月4日(水) - 12月25日(水)

第66回 日本伝統工芸展

厳正な審査をへて選ばれた陶芸・染織・漆芸・金工・木竹工・人形・諸工芸の7部門の作品を紹介。人間国宝の作品をはじめ、受賞作、地元山陰在住作家の入選作品など約300点を展示します。

【人形】紙製紙貼「雨のち晴」吾郷江美子(出雲市)
※第65回日本伝統工芸展出品作



2020年1月24日(金) - 3月23日(月)

柳宗理

戦後日本を代表するプロダクトデザイナーとして知られる柳宗理(1915-2011)。民藝運動の指導者の家庭に育った柳は、終戦後、本格的にデザインの仕事を始め、柳工業デザイン研究会を設立します。本展は、生涯にわたって多様なデザインを手がけ、山陰の民藝にも深い関わりを持った柳宗理の仕事の全貌に迫る展覧会です。



石膏ロクロで作業をする柳宗理
©YANAGI DESIGN OFFICE

柳宗理《黒土瓶》1958年
京都五条坂窯
柳工業デザイン研究会蔵



鳥根県立美術館

〒690-0049 鳥根県松江市袖師町1-5
TEL.0852-55-4700
FAX.0852-55-4714
<http://www.shimane-art-museum.jp>

※展覧会名・会期は変更になる場合があります。ご了承ください。



小倉遊亀《娘》1951(昭和26)年 滋賀県立近代美術館蔵
※展示期間6月28日-7月29日

6月28日(金) - 8月26日(月)

小倉遊亀と 院展の画家たち展

滋賀県立近代美術館所蔵作品による女性初の日本美術院同人となり、のちに文化勲章を受章した小倉遊亀。その芸術の精華とともに、院展発展の流れの中で伝統を学びつつも、新たな日本画を追及する革新的な気風のもと集まった俊英画家たちの研鑽や、遊亀に与えた影響を、滋賀県立近代美術館所蔵の名品の数々でご覧いただけます。

9月4日(水) - 11月4日(月・振休)

開館
20周年
記念展

黄昏の絵画たち

近代絵画に描かれた夕日・夕景

誰もが心動かされる「夕日・夕景」というモチーフに注目し、ミレー、ルソーらのバルビゾン派やモネ、シスレーらの印象派、明治期に來日し高橋由一ら洋画家たちに影響を与えたフォンタネージなど、近代絵画にあらわされた夕景表現を紹介し、宍道湖畔から眺める夕日が「日本の夕陽百選」にも選ばれている当館の開館20周年を記念して開催します。



ビエール=エティエンヌ・テオドル・ルソー《桜のある風景》制作年不詳 山梨県立美術館蔵